



歌川広重 洲崎十万坪 より構成

講座紹介編

📺 はオンライン併用講座

エクセレントⅡ 金曜 13:30 新百合

「人口から読む徳川文明

—歴史人口学の視座」📺

エクセレントⅡ講座はこれまで「日本」をテーマに文化や地域史などを採り上げて来ました。

今回は日本経済史・歴史人口学分野の権威である鬼頭宏先生（上智大学名誉教授・前静岡県立大学学長）に全12回に登壇いただき、265年に亘る平和を実現した徳川文明を歴史人口学の視座から読み解いていく興味深いテーマです。

日本の人口は増加と停滞を繰り返しながら増え続けて来ました。しかし、その背後にはそれぞれの時代を生きた人々の生きざまが凝縮されています。本講座では江戸時代という一つの文明システムが生成・発展・成熟し、やがて崩壊していった一連の変遷を歴史人口学の視座から捉え、少子高齢化を迎えている我々が進むべき道を模索していきます。

日本史 火曜 10:30 プラザ

江戸幕府体制の確立



2022年前期日本史講座・ワークショップでは近世について学びます。講座のテーマは『江戸幕府体制の確立』。中世までの脆弱な幕府と異なり、徳川家は約260年にも及ぶ政治体制をいかにして樹立したのでしょうか。家康・秀忠・家光三代にわたり幕政の基礎づくり

を進めてきた過程を機構の形成から多岐にわたり考えます。講師は堀新先生（共立女子大学教授）をはじめとした先生方です。

又、ワークショップでは元禄期の残した負の遺産からの再建を担った六代将軍家宣と後に「正徳の治」と



いわれる善政に心血を注いだのが儒学者新井白石でした。その事跡について、自伝『折りたく柴の記』を通して「現在と過去の対話」を皆で試みていきます。講師は松野敏之先生（国士館大学教授）です。

世界史 金曜 10:30 プラザ

アンデスの国々の歴史—インカ文明からポスト新自由主義国家まで



インカ帝国などの古代文明が繁栄したアンデス世界では、スペイン人に征服・植民地化された後、19世紀の独立を経て固有の国々が形成されました。それ以来、自然環境・民族・文化の多様性を育みつつ、政治経済・国際関係の目まぐるしい変遷を経験して現在に至ります。

本講座では、赤道以南の国々、とくにペルーとチリに焦点を当てつつ、この広大な世界の歴史の歩みと魅力を紹介します。



<マチュピチュ>

後半では、自由貿易推進の一方で貧富の格差が広がり、是正に向けて変容する南米政治についても学びます。

アンデス世界は地理的に遠いこともあり馴染みが薄く、その歴史を纏まって学ぶ機会も少なかったと思います。皆様の受講をお待ちしています。

新しい科学の世界Ⅱ 金曜 15:00 プラザ

今考える地球の未来—環境・資源・防災

私たちが生きている今、生活しているここから、空間的・時間的な視野を広げて、地球全体を歴史的に見た時、この地球では環境の劣化、資源の枯渇、大規模災害の多発といった、人類の生存を脅かす危機的な状況が確実に進行していると言えます。このままではいけない、何とかしたいという認識も徐々に広がって来たとは言え、具体的な行動が追い付いていないのが現状です。



それではどうしたらよいか？新しい技術を活用した最新の科学研究は、地球環境・資源・防災の現状と問題点を明らかにし、問題解決への処方箋を提示することに取り組んできました。それを学びながら、私たちも当事者として地球の未来を考え直してみたい、そういう気持ちにさせる、今私たちが求めている新しい科学の講座です。

交流館協力（科学）水曜 14:00 交流館

川崎で「自然災害」を学ぶ—火山・地震・豪雨

自然災害というと、私たちはどうしても「予知」や「対処法」に目が行きがちです。現実問題としてそれはやむを得ないことですが、なぜ災害が起きるか、また災害はどのようにして起きるかという、「自然災害のメカニズム」を知ることの方がより重要だと言えます。なぜなら被害の想定や対処法は、災害のメカニズムをもとに導き出せるものだからです。

この講座では、地震・噴火・風水害を例に、

自然災害が起きるメカニズムを学び、災害への対処法を考えます。講師は、それぞれの研究で第一人者と言われる方々です。感染症の場合と同じように、自然災害に対しても「正しく恐れる」ことが大切です。「正しく恐れる」ためには、科学的な知識が不可欠です。この講座を通じて、もう一度自然災害が起きるメカニズムを学び直してみませんか？



中原区水害ハザードマップ

音楽Ⅰ 木曜 10:30 新百合
音楽Ⅱ 木曜 13:30 新百合

ドイツロマン派の音楽に親しむ

シューベルトの魅力、再発見



来期の新百合にはドイツロマン派の花々が咲き誇ります。午前の音楽Ⅰでは、アカデミー初登場の西原稔先生（桐朋学園大学名誉教授）と共に、幾つもの花壇を愛で巡ります。ロマン派の目指していたもの、更に社会との関わりを確かめつつ、ロマン派を語る上で欠かせない楽器=ピアノへの様々な想いを巡らしながら。



そして午後の音楽Ⅱ、生誕250周年を記念して3期に亘りベートーベンの作品を深掘りして頂いた平野昭先生に、同時代を生きたシューベルトを語って頂きます。「冬の旅」や「美しい水車小屋の娘」などの歌曲や、「グレート」などの交響曲で知られるシューベルトですが、オペラやミサ曲など、余り知られていないシューベルト作品にも迫る講座です。

午前を取るか午後にするか、究極の選択は、新百合ランチで両方取る、が正解ではないでしょうか。



ピアノの歴史



シューベルト



ワークショップ紹介編

国際関係 WS 月曜 15:00 プラザ

安全保障について根本から考え直す

国際関係 WS・講座は、遠藤誠治先生（成蹊大学教授）をお迎えします。安全保障に関する世界の環境と実態は大きく変化しています。中国や北朝鮮の軍事力強化だけではなく、安全保障とは何か、何が課題か、どう対処するのか。最新の研究動向をふまえて多角的に検討します。




講座では、日本の安全保障を中国・東アジア地域の状況、日米安保、新技術・兵器、地政学、核抑止、人類・地球の安全保障などの論点から学びます。WSでは、遠藤先生の共編著

インド太平洋地域



『シリーズ日本の安全保障』（岩波書店）に収録されている論文

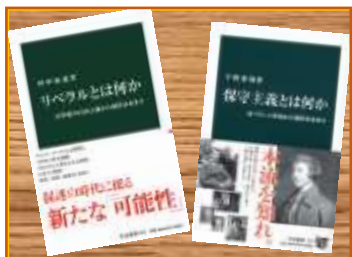
を中心に安全保障に関する様々な論文を読んでいます（コピーを配布。実費徴収）。講座＋WSでご受講いただければより理解を深めることができますが、講座のみ、WSのみでもご受講できます。総合的に学べる貴重な機会、ぜひお勧めします。

（講座：日本の安全保障を考え直す )

政治・社会 WS 水曜 15:00 プラザ

リベラルと保守を問い直す 

現代においてよく語られる「リベラル VS 保守」ですが、戦後日本ではむしろ「革新 VS 保守」が語られていました。では、なぜ「リベラルと保守」になったのか。「リベラル」とは、




「保守」とは何を意味するのか。来期の政治・社会 WSでは、田中拓道先生（一橋大学

『「リベラルとは何か」「保守主義とは何か」（中公新書）』

大学院教授）の『リベラルとは何か』、宇野重規先生（東京大学教授）の『保守主義とは何か』の2冊の中公新書をテキストに、著者のお二人を講師に迎え、これらの問題について読み解いていきます。

講座では「選挙と政治」をテーマに、選挙制度とは何か、94年選挙制度改革で日本の政治は変化したのか、憲法との関係、ジェンダー、選挙運動・選挙資金、マスメディアの役割、海外の選挙と政治の事例について、各回専門の講師からお話をうかがいます。参院選を控えた前期、ぜひご受講ください。



（講座：政治と選挙—選挙制度が変われば政治は変わるか？ )

文学 WS 水曜 13:00 プラザ

明治文学を読む 

文学 WSは、受講者が作品について発表し意見交換した後、講師が解説し読み解くという形で進められている受講者参加型の講座です。

文豪と言われる作家の作品が取り上げられることもあれば、時には名前すら聞いたことがなかった現代作家の作品を読むこともあります。この文学 WSの魅力は、自分の好きな作家しか読まない傾向にある私たちの読書の幅を広げてくれるところにあると思います。

4月からは明治文学を読む予定です。読んだことのない作品を通して明治という時代を考え直す機会になればと願っています。

「アフターWS」、終了後の居酒屋での語らひも WSの魅力のひとつ、読書好きの方へお勧めの講座です。



今までに WS で取り上げた図書

（写真と文：高宮 泉）

人間学 WS 木曜 13:30 プラザ

『閑吟集』を読む



人間学ワークショップでは様々な時代の古典作品を逍遥してきた。この紙面でそれらを列挙することはできないが、各時代の人々の気持ちを紐解き、寄り添うタイムワープマシンの案内をしてくれるのがコーディネーターの竹内整一先生であり、講師の先生方である。先生を伴って古典を読むことで、その時代を生きた人々に寄り添いあるいは息吹を感じることができ、また現代の小説を読むことでは味わえない読後の達成感がそこにはある。

さて4月からのワークショップは室町時代から戦国時代にかけての閑吟集である。図書館で拾い読みしてみたが、古文を解さない筆者が理解半分で読んでも思わず笑いがこぼれてしまうそんな小歌がちりばめられており、いつまでもよの晴れないウィズコロナが続く中、受講生をきっと元気にしてくれるそんな古典の散歩ができそうな気がしている。



地域協働講座

(公財) 川崎市生涯学習財団と NPO の協働事業

2022 年度地域協働講座は教育・健康・福祉・企業連携・生活の 5 講座があります。講座の回数がこれまでの5回から3回になり、より受講しやすくなった [教育] と [生活] をご紹介します。(A は保育付き)

講座 A 教育 月曜 10:00 プラザ

『0歳～2歳の子育て』応援講座



コロナ禍のために行き場がなくなった子育て世代は、不安や悩みを抱えながら SNS など溢れる情報世界の中で孤立した日々を送っています。



この講座では長年子育て・孫育てに取り組んでいる専門家が子育て上の大切なポイントや災害から大切な命を守るための知識、そして、小児科専門医からは的確に医療を受けるためのきめ細かな助言など、安心して子育てができるためのメッセージをいっぱいご用意しました。

1	引き算の子育て～子どもに大切な7つの力 NPO 法人孫育て・ニッポン理事長ぼうだ あきこ
2	小児科医が教える「小児科クリニックと上手に付き合う方法」 みくりキッズクリニック院長 本田 真美
3	子育てと防災 NPO 法人孫育て・ニッポン理事長ぼうだ あきこ

講座 E 生活 金曜 10:30 プラザ

シニア世代が安心して楽しく過ごすためのマネー術



人生 100 年時代、資産運用・年金・税金など、どこでどの様なものであれば安全なのか。知っているといないでは大きな差が出るお金の事情を解説、ストレスのないマネー術を学びます。人それぞれ違う税金は簡単な計算方法を学び、自分の場合でシミュレーションを行います。

また様々な分野に拡大が見込まれるデジタル化に対応できる知識を事例に沿って学んでいきます。

1	銀行が勧める投資商品は買ってはいけない
2	実は簡単税金計算
3	デジタル化に対応して老後生活を楽しむ
講師：日本ファイナンシャルプランナーズ協会認定 CFP® 認定者 三島木 英雄	

認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー
発行人 広報部会 編集人 かわら版編集委員会川崎市中原区今井南町 28-41
川崎市生涯学習プラザ 3F

電話：044-733-5590

HP は

FAX：044-722-5761



問合せメールアドレス：info@npocademy.jp

ホームページ：http://npocademy.jp/